

水野 ストレーナー 工業株式会社



代表取締役
水野 芳子

奈良県
大和高田市材木町5-41

1959年(昭和34年)設立
Tel 0745-52-0581

<http://www.mizuno-st.co.jp/>

船舶の重要部品である 濾過器のトップメーカー

高耐久性・高精度が要求される大型船舶用濾過器で国内シェア70%のトップメーカー。
韓国製に負けない低コスト化を実現。日本の造船業界になくてはならない存在。

500種類以上もある豊富な製品群を即納体制で生産

同社は設立40年あまりの船舶用ストレーナー（濾過器）の専門メーカー。ひとくちに「船舶用の濾過器」といってもエンジンのオイル濾過用のものから海水濾過に用いるためのもの等様々な用途がある。

また口径も数センチのものから1メートルに近い大口径のものまであり、濾過精度も数ミリから数ミクロンまで、いろいろな種類がある。

いずれも船舶の安全な航行に欠くことのできない重要な役割を果たしており、高耐久性が要求される。

同社はこれらの多品種少量のニーズに対し即納体制で生産し、価格面でも韓国製をしのぐ低コスト化を実現。国内造船業界にとってなくてはならない存在となっており、約70%のシェアを誇っている。

また、同社は2005年秋から施行された新JIS制度にも船舶用機器の分野では他社にさきがけて認証を取得した。



造船不況も一致団結で乗り越えた

水野社長は、前社長であった夫を病気で亡くし昭和56年に社長就任。昭和60年代の造船不況の際、同社にもその波が押し寄せ人員削減を内外から迫られたが、水野社長は必死で従業員に呼びかけ全員体制で努力し、1人として解雇することなく苦しい時期を乗り越えた。

黄綬褒章を受賞

水野社長は2006年春、多年造船関連に従事し斯業の発展に尽力した功績が認められ、黄綬褒章を受賞した。

黄綬褒章 業務精励
水野ストレーナー工業代表取締役 水野 芳子さん (79)

技術、品質、人材を守る

船舶のエンジンのオイル濾過をすための部品として、本業は、同社全国シェアを誇りトップメーカーだ。船舶の安全な航行に欠かれない重要な部品、技術開発で生み出した高品質の部品を大和造船内にある工場から船の造船へ供給している。

「これまであれだけの部品をともした部品製造のおかげ、業界は私が聞いた通りです。従業員を代表して頂くことになりました。」

昭和五十六年、経営美をとし、その後を承けて代表取締役には就任、四十年ぶりに船主の役が重なり、力にも押し寄せ、経営危機に陥った。リストアップを急ぎ、経営危機が手渡されたが「従業員がこんな思いをするか」と思った。

「従業員をどうも思っていた。みんなに知事を出し、力を合わせよう呼びかけ、従業員だけでなく設計や製造担当の従業員にも「出ていっていい」と呼びかけた。以後の製品を急ぐように呼びかけた。

「船の時こそ人が切れた学びました。従業員はわが子。これからみんなを、呼び合おう会社であった。」(女子の「水野」(和歌山市新町))

左側写真: 水野社長が工場内で大きな濾過器の部品を手にしている様子。